

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年4月8日(2021.4.8)

【公表番号】特表2020-511854(P2020-511854A)

【公表日】令和2年4月16日(2020.4.16)

【年通号数】公開・登録公報2020-015

【出願番号】特願2019-551594(P2019-551594)

【国際特許分類】

H 04 W 72/12 (2009.01)

H 04 W 72/04 (2009.01)

H 04 L 27/26 (2006.01)

【F I】

H 04 W 72/12 150

H 04 W 72/04 136

H 04 L 27/26 114

【手続補正書】

【提出日】令和3年2月22日(2021.2.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレス通信のための方法であって、

アップリンク送信のためのリソース許可を識別することと、前記アップリンク送信は、第1の基準信号(RS)と、少なくとも第2のRSおよびデータを含む送信時間間隔(TTI)とを備え、

前記第1のRSのタイプ、前記第2のRSのタイプ、および前記データのタイプを識別することと、

前記第1のRSの前記タイプ、前記第2のRSの前記タイプ、および前記データの前記タイプに少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRS、前記第2のRS、および前記データに関連付けられた優先順位を決定することと、

前記決定された優先順位に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRS、または前記TTI、または両方とオーバーラップする過渡期間を動的に構成することと、

前記構成された過渡期間を備える前記アップリンク送信を送信することと、

を備え、

前記過渡期間は、送信電力またはRB割り振りのうちの少なくとも1つが変化する領域である、方法。

【請求項2】

前記第1のRSが前記アップリンク送信内で前記第2のRSに隣接すると決定すること、

をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記過渡期間は、前記第1のRSが前記第2のRSに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRSおよび前記第2のRSとオーバーラップするように構成される、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記過渡期間は、前記第1のRSが前記第2のRSに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第2のRSとオーバーラップするように構成される、請求項2に記載の方法。

【請求項5】

前記第1のRSが前記アップリンク送信内で前記TTIの前記データに隣接すると決定すること、

をさらに備え、

前記過渡期間は、前記第1のRSが前記データに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRSおよび前記データのうちの少なくとも1つとオーバーラップするように構成される、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記第1のRSの前記タイプを識別することは、

前記アップリンク送信のアップリンク構成に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRSの周期性を識別すること、

を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記データの前記タイプを識別することは、

前記データ、または前記データのコンテンツ、または両方に関連付けられた変調および符号化方式(MCS)を識別すること、

を備え、

前記データの前記コンテンツは、確認応答または否定確認応答を備える、または、

前記TTIまたは前記第1のRSは、別のワイヤレスデバイスに関連付けられる、または、

前記第1のRSは、サウンディング基準信号(SRS)を備える、または、

前記第2のRSは、復調基準信号(DMRS)を備える、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

ワイヤレス通信のための装置であって、

アップリンク送信のためのリソース許可を識別するための手段と、前記アップリンク送信は、第1の基準信号(RS)と、少なくとも第2のRSおよびデータを含む送信時間間隔(TTI)とを備え、

前記第1のRSのタイプ、前記第2のRSのタイプ、および前記データのタイプを識別するための手段と、

前記第1のRSの前記タイプ、前記第2のRSの前記タイプ、および前記データの前記タイプに少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRS、前記第2のRS、および前記データに関連付けられた優先順位を決定するための手段と、

前記決定された優先順位に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRS、または前記TTI、または両方とオーバーラップする過渡期間を動的に構成するための手段と、

前記構成された過渡期間を備える前記アップリンク送信を送信するための手段と、

を備え、

前記過渡期間は、送信電力またはRB割り振りのうちの少なくとも1つが変化する領域である、装置。

【請求項9】

前記第1のRSが前記アップリンク送信内で前記第2のRSに隣接すると決定するための手段、

をさらに備える、請求項8に記載の装置。

【請求項10】

前記過渡期間は、前記第1のRSが前記第2のRSに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRSおよび前記第2のRS、または前記第2のRSとオーバーラップするように構成される、請求項9に記載の装置。

【請求項11】

前記第1のRSが前記アップリンク送信内で前記TTIの前記データに隣接すると決定するための手段、

をさらに備える、請求項8に記載の装置。

【請求項12】

前記過渡期間は、前記第1のRSが前記データに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRSおよび前記データのうちの少なくとも1つをオーバーラップするように構成される、請求項11に記載の装置。

【請求項13】

前記第1のRSの前記タイプを識別するための前記手段は、

前記アップリンク送信のアップリンク構成に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRSの周期性を識別するための手段、

を備える、請求項8に記載の装置。

【請求項14】

前記データの前記タイプを識別するための前記手段は、

前記データ、または前記データのコンテンツ、または両方に関連付けられた変調および符号化方式(MCS)を識別するための手段、

を備え、ここにおいて、

前記データの前記コンテンツは、確認応答または否定確認応答を備える、または、

前記TTIまたは前記第1のRSは、別のワイヤレスデバイスに関連付けられる、または、

前記第1のRSは、サウンディング基準信号(SRS)を備える、または、

前記第2のRSは、復調基準信号(DMRS)を備える、請求項8に記載の装置。

【請求項15】

ワイヤレス通信のためのコードを記憶する非一時的コンピュータ可読媒体であって、前記コードは、

アップリンク送信のためのリソース許可を識別することと、前記アップリンク送信は、第1の基準信号(RS)と、少なくとも第2のRSおよびデータを含む送信時間間隔(TTI)とを備え、

前記第1のRSのタイプ、前記第2のRSのタイプ、および前記データのタイプを識別することと、

前記第1のRSの前記タイプ、前記第2のRSの前記タイプ、および前記データの前記タイプに少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRS、前記第2のRS、および前記データに関連付けられた優先順位を決定することと、

前記決定された優先順位に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRS、または前記TTI、または両方をオーバーラップする過渡期間を動的に構成することと、

前記構成された過渡期間を備える前記アップリンク送信を送信することと、

を行うようにプロセッサによって実行可能な命令を備え、

前記過渡期間は、送信電力またはRB割り振りのうちの少なくとも1つが変化する領域である、非一時的コンピュータ可読媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0124

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0124】

[0130] 本明細書における説明は、当業者が本開示を製造または使用することを可能にするために提供される。本開示への様々な修正は当業者には容易に明らかであり、本明細書で定義した一般的な原理は、本開示の趣旨または範囲から逸脱することなく他の変形に適用できる。よって、本開示は、本明細書に説明される例および設計に制限されるものではなく、本明細書に開示された原理および新規な特徴に合致する最も広い範囲が与えられ

るべきものである。

以下に本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[C 1] ワイヤレス通信のための方法であって、

アップリンク送信のためのリソース許可を識別することと、前記アップリンク送信は、第1の基準信号（R S）と、少なくとも第2のR Sおよびデータを含む送信時間間隔（T T I）とを備え、

前記第1のR Sのタイプ、前記第2のR Sのタイプ、および前記データのタイプを識別することと、

前記第1のR Sの前記タイプ、前記第2のR Sの前記タイプ、および前記データの前記タイプに少なくとも部分的に基づいて、前記第1のR S、前記第2のR S、および前記データに関連付けられた優先順位を決定することと、

前記決定された優先順位に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のR S、または前記T T I、または両方とオーバーラップする過渡期間を動的に構成することと、

前記構成された過渡期間を備える前記アップリンク送信を送信することと、
を備える、方法。

[C 2] 前記第1のR Sが前記アップリンク送信内で前記第2のR Sに隣接すると決定すること、

をさらに備える、C 1に記載の方法。

[C 3] 前記過渡期間は、前記第1のR Sが前記第2のR Sに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のR Sおよび前記第2のR Sとオーバーラップするように構成される、C 2に記載の方法。

[C 4] 前記過渡期間は、前記第1のR Sが前記第2のR Sに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第2のR Sとオーバーラップするように構成される、C 2に記載の方法。

[C 5] 前記第1のR Sが前記アップリンク送信内で前記T T Iの前記データに隣接すると決定すること、

をさらに備える、C 1に記載の方法。

[C 6] 前記過渡期間は、前記第1のR Sが前記データに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記データとオーバーラップするように構成される、C 5に記載の方法。

[C 7] 前記過渡期間は、前記第1のR Sが前記データに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のR Sとオーバーラップするように構成される、C 5に記載の方法。

[C 8] 前記過渡期間は、前記第1のR Sが前記データに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のR Sおよび前記データとオーバーラップするように構成される、C 5に記載の方法。

[C 9] 前記第1のR Sの前記タイプを識別することは、

前記アップリンク送信のアップリンク構成に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のR Sの周期性を識別すること、

を備える、C 1に記載の方法。

[C 10] 前記データの前記タイプを識別することは、

前記データ、または前記データのコンテンツ、または両方に関連付けられた変調および符号化方式（M C S）を識別すること、

を備える、C 1に記載の方法。

[C 11] 前記データの前記コンテンツは、確認応答または否定確認応答を備える、C 10に記載の方法。

[C 12] 前記T T Iまたは前記第1のR Sは、別のワイヤレスデバイスに関連付けられる、C 1に記載の方法。

[C 13] 前記第1のR Sは、サウンディング基準信号（S R S）を備える、C 1に記載の方法。

[C 1 4] 前記第2のRSは、復調基準信号(DMRS)を備える、C 1に記載の方法。

[C 1 5] ワイヤレス通信のための装置であって、

アップリンク送信のためのリソース許可を識別するための手段と、前記アップリンク送信は、第1の基準信号(RS)と、少なくとも第2のRSおよびデータを含む送信時間間隔(TTI)とを備え、

前記第1のRSのタイプ、前記第2のRSのタイプ、および前記データのタイプを識別するための手段と、

前記第1のRSの前記タイプ、前記第2のRSの前記タイプ、および前記データの前記タイプに少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRS、前記第2のRS、および前記データに関連付けられた優先順位を決定するための手段と、

前記決定された優先順位に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRS、または前記TTI、または両方とオーバーラップする過渡期間を動的に構成するための手段と、

前記構成された過渡期間を備える前記アップリンク送信を送信するための手段と、を備える、装置。

[C 1 6] 前記第1のRSが前記アップリンク送信内で前記第2のRSに隣接すると決定するための手段、

をさらに備える、C 1 5に記載の装置。

[C 1 7] 前記過渡期間は、前記第1のRSが前記第2のRSに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRSおよび前記第2のRSとオーバーラップするように構成される、C 1 6に記載の装置。

[C 1 8] 前記過渡期間は、前記第1のRSが前記第2のRSに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第2のRSとオーバーラップするように構成される、C 1 6に記載の装置。

[C 1 9] 前記第1のRSが前記アップリンク送信内で前記TTIの前記データに隣接すると決定するための手段、

をさらに備える、C 1 5に記載の装置。

[C 2 0] 前記過渡期間は、前記第1のRSが前記データに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記データとオーバーラップするように構成される、C 1 9に記載の装置。

[C 2 1] 前記過渡期間は、前記第1のRSが前記データに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRSとオーバーラップするように構成される、C 1 9に記載の装置。

[C 2 2] 前記過渡期間は、前記第1のRSが前記データに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRSおよび前記データとオーバーラップするように構成される、C 1 9に記載の装置。

[C 2 3] 前記第1のRSの前記タイプを識別するための前記手段は、

前記アップリンク送信のアップリンク構成に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRSの周期性を識別するための手段、

を備える、C 1 5に記載の装置。

[C 2 4] 前記データの前記タイプを識別するための前記手段は、

前記データ、または前記データのコンテンツ、または両方に関連付けられた変調および符号化方式(MCS)を識別するための手段、

を備える、C 1 5に記載の装置。

[C 2 5] 前記データの前記コンテンツは、確認応答または否定確認応答を備える、C 2 4に記載の装置。

[C 2 6] 前記TTIまたは前記第1のRSは、別のワイヤレスデバイスに関連付けられる、C 1 5に記載の装置。

[C 2 7] 前記第1のRSは、サウンディング基準信号(SRS)を備える、C 1 5に記載の装置。

[C 2 8] 前記第2のRSは、復調基準信号(DMRS)を備える、C 1 5に記載の装置

。 [C 2 9] ワイヤレス通信のための装置であって、

プロセッサと、

前記プロセッサと電子通信するメモリと、
を備え、前記プロセッサおよびメモリは、

アップリンク送信のためのリソース許可を識別することと、前記アップリンク送信は、第1の基準信号(RS)と、少なくとも第2のRSおよびデータを含む送信時間間隔(TTI)とを備え、

前記第1のRSのタイプ、前記第2のRSのタイプ、および前記データのタイプを識別することと、

前記第1のRSの前記タイプ、前記第2のRSの前記タイプ、および前記データの前記タイプに少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRS、前記第2のRS、および前記データに関連付けられた優先順位を決定することと、

前記決定された優先順位に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRS、または前記TTI、または両方とオーバーラップする過渡期間を動的に構成することと、

前記構成された過渡期間を備える前記アップリンク送信を送信することと、
を行うように構成された、装置。

[C 3 0] 前記プロセッサおよびメモリは、

前記第1のRSが前記アップリンク送信内で前記第2のRSに隣接すると決定すること、

を行うように構成される、C 2 9に記載の装置。

[C 3 1] 前記過渡期間は、前記第1のRSが前記第2のRSに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRSおよび前記第2のRSとオーバーラップするように構成される、C 3 0に記載の装置。

[C 3 2] 前記過渡期間は、前記第1のRSが前記第2のRSに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第2のRSとオーバーラップするように構成される、C 3 0に記載の装置。

[C 3 3] 前記プロセッサおよびメモリは、

前記第1のRSが前記アップリンク送信内で前記TTIの前記データに隣接すると決定すること、

を行うように構成される、C 2 9に記載の装置。

[C 3 4] 前記過渡期間は、前記第1のRSが前記データに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記データとオーバーラップするように構成される、C 3 3に記載の装置。

[C 3 5] 前記過渡期間は、前記第1のRSが前記データに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRSとオーバーラップするように構成される、C 3 3に記載の装置。

[C 3 6] 前記過渡期間は、前記第1のRSが前記データに隣接するとの前記決定に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRSおよび前記データとオーバーラップするように構成される、C 3 3に記載の装置。

[C 3 7] 前記第1のRSの前記タイプを識別するように構成された前記プロセッサおよびメモリは、

前記アップリンク送信のアップリンク構成に少なくとも部分的に基づいて、前記第1のRSの周期性を識別すること、

を行うように構成された前記プロセッサおよびメモリを備える、C 2 9に記載の装置。

[C 3 8] 前記データの前記タイプを識別するように構成された前記プロセッサおよびメモリは、前記データ、または前記データのコンテンツ、または両方に関連付けられた変調および符号化方式(MCS)を識別すること、

を行うように構成された前記プロセッサおよびメモリを備える、C 2 9に記載の装置。

[C 3 9] 前記データの前記コンテンツは、確認応答または否定確認応答を備える、C 3

8 に記載の装置。

[C 4 0] 前記 T T I または前記第 1 の R S は、別のワイヤレスデバイスに関連付けられる、C 2 9 に記載の装置。

[C 4 1] 前記第 1 の R S は、サウンディング基準信号 (S R S) を備える、C 2 9 に記載の装置。

[C 4 2] 前記第 2 の R S は、復調基準信号 (D M R S) を備える、C 2 9 に記載の装置。

[C 4 3] ワイヤレス通信のためのコードを記憶する非一時的コンピュータ可読媒体であって、前記コードは、

アップリンク送信のためのリソース許可を識別することと、前記アップリンク送信は、第 1 の基準信号 (R S) と、少なくとも第 2 の R S およびデータを含む送信時間間隔 (T T I) とを備え、

前記第 1 の R S のタイプ、前記第 2 の R S のタイプ、および前記データのタイプを識別することと、

前記第 1 の R S の前記タイプ、前記第 2 の R S の前記タイプ、および前記データの前記タイプに少なくとも部分的に基づいて、前記第 1 の R S、前記第 2 の R S、および前記データに関連付けられた優先順位を決定することと、

前記決定された優先順位に少なくとも部分的に基づいて、前記第 1 の R S、または前記 T T I、または両方とオーバーラップする過渡期間を動的に構成することと、

前記構成された過渡期間を備える前記アップリンク送信を送信することと、

を行うようにプロセッサによって実行可能な命令を備える、非一時的コンピュータ可読媒体。